

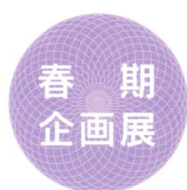


夢のひとはり



刺繍画「赤羽にて」
女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻所蔵

刺繍画「赤羽スケッチ」
女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻所蔵



観覧無料

糸と光と風景と

— 刺 繍 を 通 し て み る 近 代 —



刺繍画「赤羽」
女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻所蔵



刺繍画「たきの川」
女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻所蔵

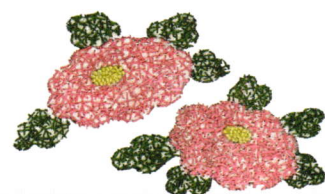
2016年 **3月15日(火)～5月8日(日)**

前期 3月15日(火)～4月10日(日) **後期** 4月12日(火)～5月8日(日)

北区飛鳥山博物館 特別展示室・ホワイエ

観覧時間 午前10時～午後5時 **休館日** 月曜日 *但し 3/21(月)は開館し、3/22(火)に振替休館

協力 学校法人 女子美術大学
女子美術大学芸術学部デザイン・工芸学科工芸専攻
テキスタイルコース刺繍



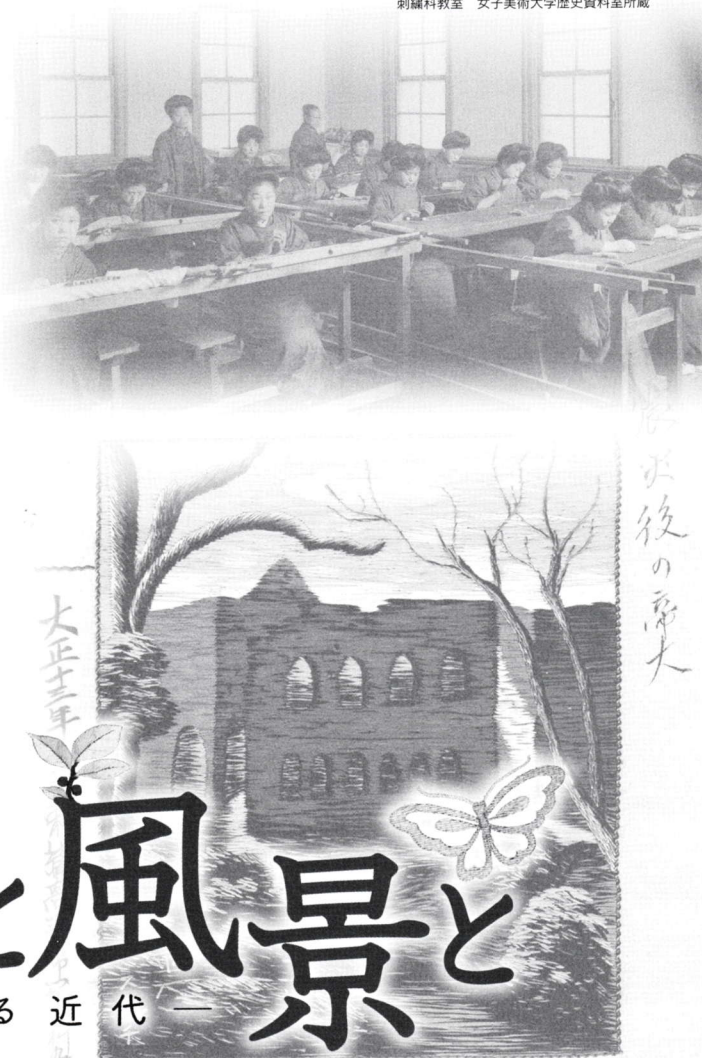
〔日本刺繍基礎編〕より (部分)
女子美術大学歴史資料室所蔵

明治維新後、日本刺繍が欧米で高く評価され、絹製品として盛んに輸出されるようになると、刺繍は特に女性の自立につながりうる技能また教養として教育の場においても指導されるようになりました。その技法も古典的な文様だけでなく、欧米風の油彩画や水彩画を思わせる絵画的表現へと展開していきます。なかでも、明治33年(1900)に設立された女子美術学校(現女子美術大学)では刺繍科を設けて美術表現としての刺繍教育を実践しました。

当時盛んに制作された「刺繍画」(刺繍による絵画)の主要な題材の一つとして「風景」が挙げられます。同校生徒の作品には、未だ開発の手が届いていない北区域を含む各地の風景が高度な技術をもって映し出されています。

本展では近代における刺繍の発展と展開をたどりながら、絹糸で色彩豊かに描かれた刺繍画を一堂にご紹介します。

ぜひご観覧ください。



春
期
企
画
展

糸と光と風景と

— 刺繍を通してみる近代 —

関連イベント

※詳細は北区飛鳥山博物館までお問合せください。

1. 記念講演会

「美しき日本の刺繍 歴史と現状、未来へ」

日本刺繍の歴史とその現状についてお話いただきます。後半は日本の手芸についてゲストと対談をおこないます。

【日時】4月16日(土) 午後1時30分～3時

【講師】女子美術大学名誉教授 岡田宣世氏 〈ゲスト〉共立女子大学名誉教授 伊藤紀之氏

【定員】80名 【費用】無料

【申込】往復はがき※、または電子申請 4月5日(火) 午後3時必着

2. 刺繍体験講座

「はじめての日本刺繍—竹屋町繡のミニ額を作る」

日本刺繍の基本を学びながら、竹屋町繡という技法で素敵なミニ額を作ります。

【日時】4月23日(土) 午後1時30分～4時

【講師】女子美術大学特任助教 大崎綾子氏・同大講師 宗 真理子氏

【定員】16名 【費用】2000円程度(材料費)

【申込】往復はがき※、または電子申請 4月12日(火) 午後3時必着

3. 展示解説 *とくにご覧あそばせ

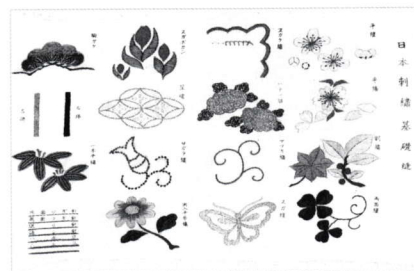
企画展の内容について担当学芸員がわかりやすく解説します。

【日時】①3月26日(土) ②4月24日(日) 午後1時30分～2時

【費用】無料 【講師】担当学芸員 【申込】当日直接会場へ

※往復はがきでお申込みの際は、往信面の裏に催し物名・氏名・フリガナ・住所・性別・年齢・電話番号をご記入の上、北区飛鳥山博物館(〒114-0002 北区王子1-1-3)までお申込みください。

※1・2は電子申請もご利用いただけます。インターネット上で「東京電子自治体共同運営サービス」にアクセスし、「電子申請サービスを利用する」にお進みの上、お申込みください。



日本刺繍基礎編 女子美術大学歴史資料室所蔵



刺繍孔雀図 創立
女子美術大学芸術学部
デザイン・工芸学科工芸専攻所蔵



北区飛鳥山博物館

〒114-0002 東京都北区王子1-1-3 電話03(3916)1133

交通機関

● JR 京浜東北線	王子駅南口より	徒歩5分
● 東京メトロ南北線	西ヶ原駅より	徒歩7分
● 都電荒川線	飛鳥山停留所より	徒歩4分
● 都バス 草64・王40系統	飛鳥山停留所より	徒歩5分
● 北区コミュニティバス	飛鳥山公園停留所より	徒歩3分

※一般用の駐車場はございません。

刊行物登録番号 27-2-067



飛鳥山3つの博物館

<http://www.asukayama.jp>

春の企画展

紙の博物館 木版画の美～今に生きる職人の技～ 3月12日(土)～6月5日(日) 電話 03-3916-2320

渋沢史料館 「企業の原点を探る」シリーズ 3月12日(土)～5月15日(日) 電話 03-3910-0005
「渋沢栄一と清水建設株式会社」